

なでしこプラン通信

発行元：なでしこプラン
運営委員会

令和元年 10月発行

なでしこプランって？

2010年から開始した済生会独自の生活困窮者を支援する事業のことです。ホームレスや家庭内暴力（DV）被害者、刑務所出所者、障害者、高齢者、在留外国人、生活保護受給者など、医療・福祉サービスにアクセスできない人たちを対象に積極的に活動を行うものです。経済的困窮や社会的孤立などの社会背景が深刻化する中、済生会の「施薬救療」の理念に立ち返り、無料低額診療事業の対象者より広く支援しようとスタートしました。

済生会全体で取り組んでいます

済生会の第2期中期事業計画（2018年～2022年の5か年計画）にも盛り込まれており、済生会全体で力を入れて取り組んでいる事業の一つです。

事業計画の中ではこれまでの対象者（高齢者、障害者、児童、生活困窮者等）へのより一層の支援の拡充や住まい、教育、就労の問題を抱える生活困窮者に対する支援活動を行うとされており、済生会として幅広く支援することが求められています。

当院のなでしこプラン（令和元年度）

地域の実情に合わせてなでしこプランを実施する必要があります。
当院では今年度7事業を展開しています。

- ① 山形刑務所の受刑者の診療事業
- ② 更生保護施設利用者診療事業
- ③ 保護観察者の社会貢献活動受入支援事業
- ④ 医療福祉教育事業
- ⑤ 障害者就労支援事業
- ⑥ 被保護者就労準備支援事業
- ⑦ 障害者健康教室



障害者就労支援事業



患者、地域住民との交流を通して、障害者の社会参加や就労機会の場を提供すること目的に事業を展開しています。



地域の障害者就労支援事業所の方が、毎週、無農薬・低カリウム野菜、納豆、無添加食品、手芸品、玉こんにやくなどを販売しに来してくれます。

開催日時：毎週月曜日 10～15時

※店舗により、開店時間は異なります。売切等により購入できない場合があります。

場 所：南館1階



ぜひ、皆さんもお昼休みに南館1階に遊びに来てください！！

利用者の声

入院中にこんにやくやお芋が食べられるのが楽しみです《80代女性》

ターミナル期 医師了解済

新鮮で安い野菜が買えて助かるわ！納豆買ってみたけど、他の納豆食べられなくなったわ！《50代女性》



被保護者就労準備支援事業

平成30年度からスタートした事業で、生活保護受給者の自尊感情や自己有用感を育成し就労準備につなげられるようボランティア活動を実施することや、就労する上で必要な健康的な生活ができるよう健康講話を行っています。

山形市より委託を受けたNPO 法人発達支援研究センターと連携し、車椅子清掃、机・椅子清掃、除草作業、ゴミ拾い、カルテ整理などのボランティア活動を行っています。



カルテ整理
※写真はイメージ

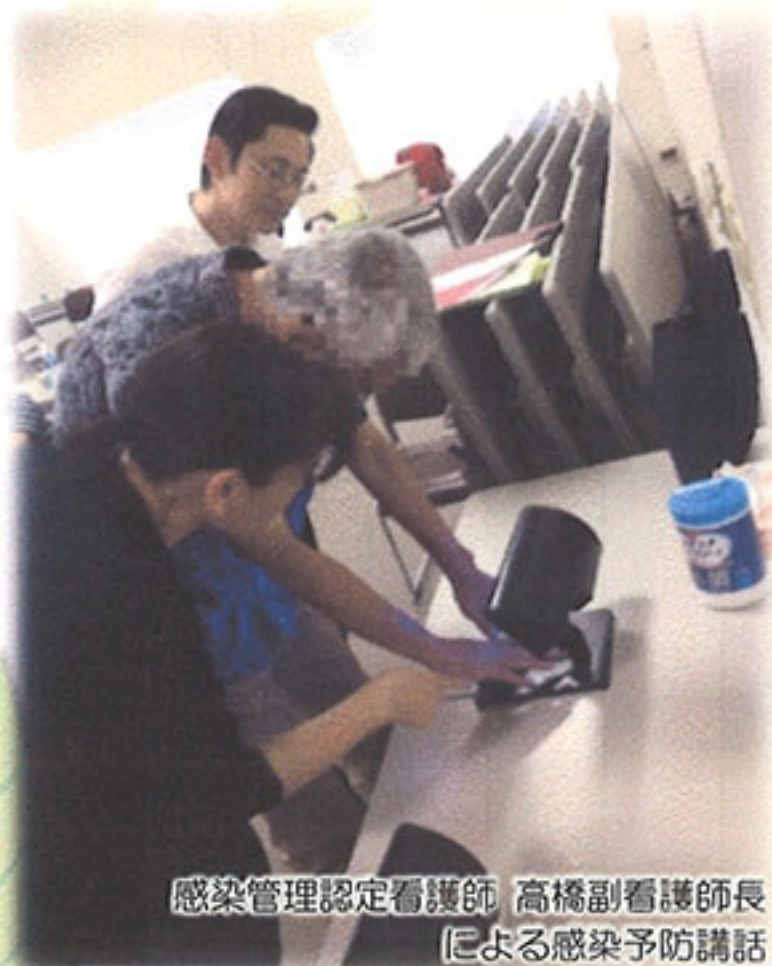


院内保育園の除草作業

また、健康講話においては、感染予防について、高橋副看護師長より講話をいたしました。また、日頃の栄養について、栄養部森係長より栄養講話と調理実習を行いました。



栄養部森係長による調理実習



感染管理認定看護師 高橋副看護師長
による感染予防講話

ボランティア活動を重ねていく中で、ネガティブな発言をしていた方が、少しずつ前向きな発言が見られるようになりました。また、健康講話では自身の健康について理解を深める機会となりました。

今後も様々な専門職種と一緒に参加して、参加者の強みの発見や他機関との情報共有を行うことで、就労準備に貢献していきます。

保護観察者の社会貢献活動受入支援事業

社会復帰に向けた支援の一環で保護観察所と連携し、自己肯定感や役割意識が醸成されることを目的に活動しています。

10月1日に開催し、計9名の方に参加していただき、健康増進センターめぐみや土看護舎の除草作業を行いました。10月でしたが気温30℃に達し、皆さん汗を流しながら活動していました。保護観察者の方には除草した後のゴミ袋に詰める作業や大量の草が入ったゴミ袋をゴミ捨て場所に運ぶ力仕事を担っていただきました。

参加者皆さんの皆さんの取り組みで、草が生い茂っていましたが、キレイにすることができました。

Before



After



参加者の声



重たいゴミ袋の撤去作業で、自分の得意なところで貢献できてよかった!!